

情報セキュリティマネジメントコース
グループ討議
「インシデント情報共有のための
ルール」

平成26年8月20日(水)

平成26年度 大学情報セキュリティ研究講習会

～インシデント事例と対処方法について
情報を一元化する仕組みの必要性～
(私情協の調査結果より)

- 情報を一元化する仕組みが必要か？
 - アンケートでは約9割が必要と回答
- 但し、約7割が「仕組みの内容次第」と回答
 - どのような仕組みが相応しいのか？
 - 体制・・・IPA? 私情協? または適切な組織とは?
 - 仕組み・・・守秘義務, 情報の送受信・公開のルールは?
 - 取扱情報・・・多過ぎず少な過ぎず, マスクをかけるのはどこ?
- どうすれば、大学間でインシデント情報の共有が可能となるのか? その条件を討議しましょう。

「ワールド・カフェとは」

本日のグループ討議は、ワールド・カフェ手法によって行います。

ワールド・カフェとは

- ワールドカフェとはアニータ・ブラウン氏、デビッド・アイザック氏によって開発、提唱された知識の共有や生成を行うフファシリテーションツールです。
- カフェにいるようなリラックスした雰囲気の中、参加者がテーブル間を移動し、自由に対話を行い、相互理解を深め、新しい知識を生み出す手法です。

特徴

- リラックスした雰囲気の中で、テーマについての対話を行います。少人数での対話なので、発言しやすく、発言の機会も多くなります。
- テーブル間でメンバーのシャッフルと対話を繰り返すことによって、参加者全員で話し合いを行っているのと同じ効果を得られます。
- 参加者の中に、共感や同じ気づきが生まれます。参加者全員が気づきを得ること、相互理解が生まれ、新しいアイデアなどが生まれます。

「ワールド・カフェの進め方」

ラウンド1(15分)

- グループに分かれ少人数(4~5名程度)でテーブルに座り、まずは**自己紹介**。
- テーブル毎に「**テーブルホスト**」を決めます(今回は、指名させていただきます)。テーブルホスト以外は「**ミツバチ**」や「**旅人**」です。
- テーマを共有します。模造紙の真ん中に後に発表する**テーマとグループ名**を書いてください。
- 話し合いを進めながら、テーブルの模造紙に気がついたことを書き留めてください(とにかく書いて記録を残してください)。

ラウンド2~3(各15分)

- 各テーブルはテーブルホストだけを残して、テーブル間でメンバーを入れ替えます。
- 新しいメンバーに対してテーブルホストは模造紙を使い、前のラウンドで話し合われた概要を説明します。
- メンバーは今までのテーブルで話し合ったことを紹介しながら、新しい知識を探求します(前のテーブルの議論と新しいテーブルの議論をうまく融合させます)。⇒**他花受粉**

まとめ(15分)

- 最初のテーブルに戻り、新しく得た知識を紹介します。
- テーブルホストがテーブルで話し合われた内容を紹介しながら、メンバーとそれに知識を探求します。
- 模造紙に書かれたキーワードや話し合いで得られた気づきから、3つのキーワードをテーブルで決めてください。模造紙に書かれたキーワードに丸をつけたり、下線を引くなどでわかるように強調してください。

「ワールド・カフェのマナー」

対話を楽しみましょう

- 結論をまとめる必要はありません。その場に出てくる意見を大切にしましょう。

話しをよく聴きましょう。批判や否定は避けましょう。

- 話すばかりではなく、他人の話をよく聴きましょう。批判や否定は避け、多様な意見に耳を傾けましょう。

積極的に質問しましょう

- わからないことや理解できないことは積極的に質問してみましょう。質問することで対話が更に広がります。

紙に書きましょう！つなぎましょう！

- 思いついたアイデア、気になるキーワードは紙に書きましょう。
- 同じもの、関連のあるものは線や丸でつないでもよいでしょう。話し合いが見える化されることで、新しい発見が生まれます。

テーマから脱線しないでください

- テーマにフォーカスして話し合いましょう。脱線すると時間の浪費になります。限られた時間しかありません。

話しは短く、簡潔にしましょう

- だらだらと長い話はやめましょう。簡潔に短く話し、他の人に発言の機会を与えましょう。

【グループ討議】(ワールド・カフェ方式) 課題

大学間でインシデント情報を 共有するには？

インシデント情報の共有はできない、難しいという視点ではなく、どうすれば、どういう条件があれば、大学間でインシデント情報の共有が可能となるかを検討しましょう。

課題「インシデント情報を共有するためには？」

ラウンド1

課題「インシデント情報を共有するためには？」

ラウンド2

課題「インシデント情報を共有するためには？」

ラウンド3

課題「インシデント情報を共有するためには？」

まとめ

テーブル毎に、
3つのキーワードを出してみましょう！

課題「インシデント情報を共有するためには？」

発表

グループ毎に、まとめを紹介ください。